

# 事務事業評価(事前評価)シート【令和元年度】

主管課(担当名)	総合政策室	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	ランドデザイン策定事業	事業番号	12768

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	7-5	開かれた市政運営と市民協働
	施策目標	市民と行政が情報を共有し一体となってまちづくりに取り組むまち	

## 2 事務事業の目的

目的	地域課題を解決し、町の価値を高めるため、市民・事業者・行政など、街づくりに係る多様な主体が緊密に連携し、公共施設の配置の在り方などを含め、まちの将来像を可視化し具体化する。
成果	将来都市像の実現のため方針や施策などのほか、公共施設の配置のあり方などを含め、目指すべき方向性を示すことにより、市民とのまちの将来像の共有が図られる。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	29							
	30							
	31	現況分析調査、市民アンケート、庁内プロジェクトチームの設置、(仮称)根室の未来を創るまちづくりチームの設置						
	32	各チームによる検討会、市民ワークショップの開催						
	33	各チームによる検討会、市民ワークショップの開催、市長及び関係者へのプレゼンテーション						
事業費と内訳	(単位:千円)		H29	H30	H31	H32	H33	総事業費
	事業費				4,864	4,864	4,864	14,592
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他			4,864	4,864	4,864	14,592
		一般財源						
	人員(人工)				0.25	0.25	0.25	0.75
職員費(人員×7,693千円)				1,924	1,924	1,924	5,772	
総事業費				6,788	6,788	6,788	20,364	
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H30)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	庁内プロジェクトチームによる検討会	-	5回	-
	まちづくりチームによる検討会	-	3回	3回

事務事業改善策  
(継続事業のみ記入)

#### 5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	市民、事業者、行政がそれぞれ対等な立場で主体的にまちづくりへ参画・協働し、喫緊の行政課題に対して意見交換を行うことによりまちづくりに反映することができる。
-------------------	---

#### 6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない より良いまちづくりのため、市民・企業・行政が一体となって行う事業である。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 市民・企業・行政が一体となり、最終的には市が策定する計画である。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 市民・事業者・行政がそれぞれ対等な立場で主体的にまちづくりへ参画するため、適切である。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 市民・事業者・行政がそれぞれ対等な立場で主体的にまちづくりへ参画することから、公平性は高い。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない この事業実施により、将来都市像を可視化、具体化することができるため、有効性は高い。

#### 7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに実施】 より良いまちづくりのため、市民・事業者・行政が緊密に連携し、円滑な事業推進に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 計画どおり事業を開始し、市民・事業者・行政が緊密に連携を図り、市民ニーズに即したグランドデザイン策定に努めたい。